SONY

3-757-682-**07** (1)

FMステレオ/AMステレオラジオ

取扱説明書・保証書

お買い上げいただき、ありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書と別冊の「安全のために」をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

SRF-A300

AM STEREO AMステレオ放送対応

http://www.sony.co.jp/

品　名　ラジオ

型　名　SRF-A300

保証書　T10-1001A-4

ここに保証書が入ります

Complete the film by inserting the warranty at this position.

在此處插入保證書完成菲林。

在此位置插入保证书以完成胶片。

主な特長

- FMステレオ放送の他に、AMステレオ放送も楽しめます。
- 大口径77mmスピーカー採用による高音質サウンド。
- 家庭用電源、乾電池のどちらの電源でも使える2電源方式。
- 放送を受信すると同調インジケーターが点灯。

使用上のご注意

取り扱いについて

- 次のような場所には置かないでください。
  - 温度が非常に高い所（40°C以上）や低い所（0°C以下）。
  - 直射日光のあたる場所や暖房器具の近く。
  - 風呂場など湿気の多い所。
  - 窓を閉め切った自動車内（特に夏季）。ほこりの多い所。
- 落としたり、強いショックを与えたりしないでください。故障の原因となります。
- 汚れたときは、柔らかい布でからぶきしてください。シンナーやベンジンは表面をいためますので使わないでください。
- キャッシュカード、定期券など、磁気を利用したカード類をスピーカーに近づけないでください。スピーカー内部の磁石の影響でカードの磁気が変化し、使えなくなることがありますのでご注意ください。
- 耳をあまり刺激しないように、適度な音量でお楽しみください。
- 防滴機構になっていませんので雨や雪、水しぶきのかかるところでは充分にご注意ください。
- 電源コードは大切に扱ってください。
  コードを抜くときは、コードを引っ張らずに、プラグを持って抜いてください。

ステレオヘッドホンで聞くときのご注意

ステレオヘッドホンは、音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎて、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。雑音の多いところでは音量を上げてしまいがちですが、いつも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。

万一故障した場合は、内部をあけずに、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

主な仕様

受信周波数	FM：76 MHz～90 MHz AM：530 kHz～1,605 kHz
スピーカー	フルレンジ：77 mm、8 Ω　2個
実用最大出力	300 mW＋300 mW（JEITA*1）
出力端子	ヘッドホン端子（φ3.5 mmステレオミニジャック）1個
電源	AC 100 V*2、50 Hz/60 Hz DC 6 V、単3形乾電池4本
最大外形寸法	約279.5 mm×138.5 mm×75 mm（幅/高さ/奥行き）（JEITA）
質量	約1.3 kg（乾電池含む）

*1 JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。
*2 AC電源は100V専用のため海外ではご使用になれません。

付属品

ソニー単3形乾電池（お試し用*）（4）、キャリングベルト（1）、取扱説明書・保証書（1）、ソニーご相談窓口のご案内（1）

* 付属の乾電池はお試し用です。購入する場合はソニーアルカリ乾電池をおすすめします。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

保証書とアフターサービス

保証書

- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときは　この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは　ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は　保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は　修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではラジオの補修用性能部品（製品の機能を維持するために必要な部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。この部品保有期間を修理可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後も、故障箇所によっては修理可能の場合がありますので、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店、お近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。　**http://www.sony.co.jp/support**

使い方相談窓口
フリーダイヤル・・・・・・・・・・・・・・・0120-333-020
携帯電話・PHS・一部のIP電話・・ 0466-31-2511

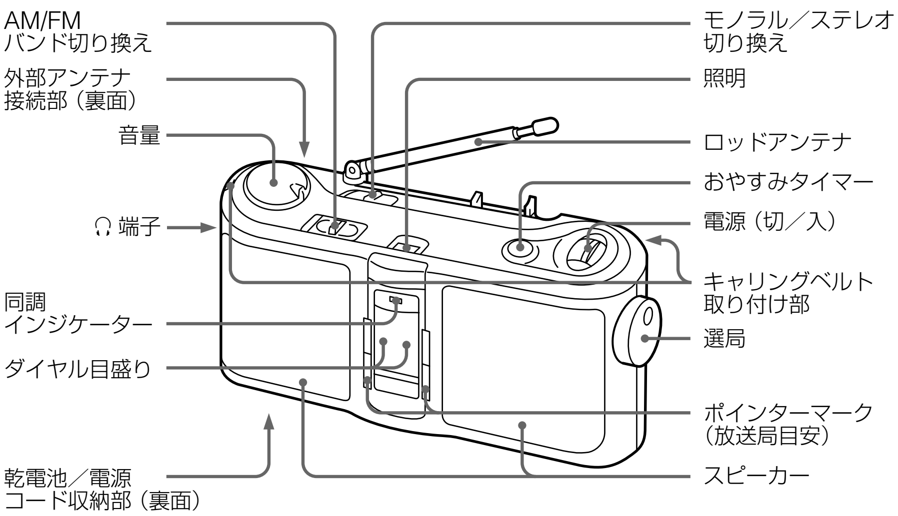
修理相談窓口
フリーダイヤル・・・・・・・・・・・・・・・0120-222-330
携帯電話・PHS・一部のIP電話・・ 0466-31-2531
※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

左記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に「304」+「#」を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

FAX（共通）0120-333-389

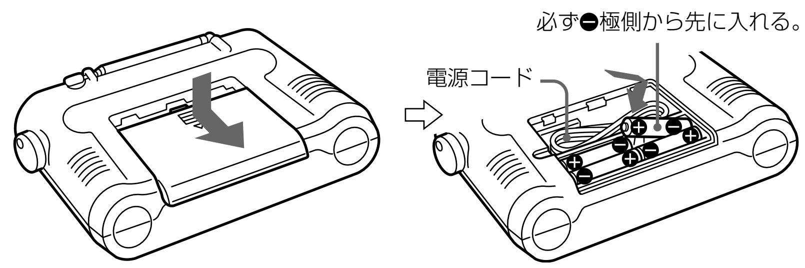
ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

各部の名称



電源について

乾電池で使うには



単3形乾電池4本

1 乾電池／電源コード収納部のふたを開ける。

2 乾電池を入れる。

3 ふたを閉める。

乾電池の持続時間

（JEITA*）

放送の種類	ソニー単3形（LR6）アルカリ乾電池	ソニー単3形（R6）マンガン乾電池
FM放送	約38時間	約14時間
AM放送	約38時間	約14時間

* JEITA（電子情報技術産業協会）規格による測定値です。実際の電池持続時間は、使用する機器の状況により変動する可能性があります。

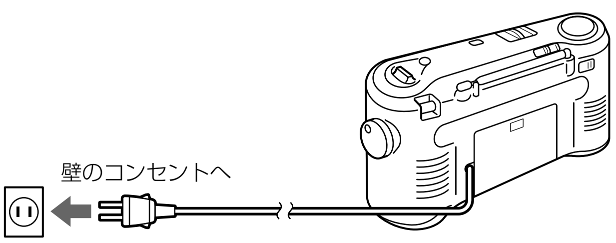
乾電池の交換時期

乾電池が消耗してくると音が小さくなったり、ひずんだりします。その場合は、乾電池を4本とも新しいものと交換してください。

乾電池で使うときは電源コードをコンセントから抜いてください。電源コードがコンセントにつながれていると乾電池では使えません。

コンセント（家庭用電源 AC 100 V）で使うには

電源コードをのばし、本体の切り込みに通して、ふたを閉める。電源コードはコンセントにしっかりと差し込んでください。



電源コードをコンセントにつなぐと、乾電池が入っていても自動的に家庭用電源に切り換わります。

ご注意

- 乾電池の液もれを防ぐために、コンセントでお使いの場合は、乾電池を取り出しておくことをおすすめします。
- 長い間ご使用にならないときは、電源コードをコンセントから抜いてください。

ラジオを聞くには

1 電源スイッチを「入」の位置にする。
ラジオの電源を切るには、「切」の位置にします。

2 音量つまみを調節する。
右に回すと音量が上がります。

3 AM/FMバンド切り換えスイッチでAMまたはFMを選ぶ。

4 選局つまみを回して聞きたい放送局に合わせる。
放送を受信しているとき同調インジケーターが点灯（赤）します。

ステレオを楽しむには

モノラル／ステレオ切り換えスイッチをステレオの位置にします。

ご注意

番組がステレオでないときには、モノラル／ステレオ切り換えスイッチをステレオに合わせてもステレオにはなりません。

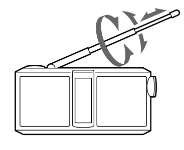
ヘッドホンで聞くには

端子につなぎます。この場合、スピーカーから音は出ません。

受信状態をよくするには

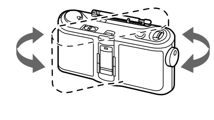
FM放送の場合

ロッドアンテナの長さと方向、角度を変えて受信状態が最も良くなるように調節します。



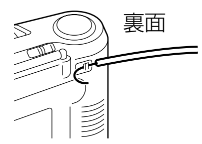
AM放送の場合

AMアンテナは内蔵されているので、ラジオ本体の向きによって受信状態が変わります。最も良く受信できる向きにしてお聞きください。



AM/FM放送が十分に受信できない場合

市販のリード線（芯線部分）を図のように外部アンテナ接続部に巻き付けてください。

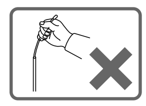


受信状態が悪いときは、モノラル／ステレオ切り換えスイッチをモノラルにしてお聞きください。ステレオではなくなりますが、雑音が減り、聞きやすくなります。

乗り物やビルの中では電波が弱められます。雑音が気になるときは、なるべく窓際でお聞きになるか、市販のリード線を接続してください。

ご注意

ロッドアンテナの角度を調節するとき は、付け根部分を持ってください。先端部分を持ったり過剰な力を加えると、アンテナを破損することがあります。



よく聞く放送局を早く選局するには

ポインターマーク（放送局目安）をよく聞く位置に合わせます。
選局つまみを回してポインターマークのある位置にすると、簡単に放送局に合わせることができます。

暗い場所で選局するには

乾電池で使う場合

照明ボタンを押します。目盛り表示部分が照明されます。
約15秒後に自動的に消えます。

家庭用電源で使う場合

電源を入れると目盛り表示部分が照明されます。
電源スイッチを「切」にすると、照明は消えます。（おやすみタイマーを使うときは、おやすみタイマーが切れると消えます。）

ラジオを聞きながら眠るには（おやすみタイマー）

おやすみタイマーを使うと、ラジオを聞きながら眠っても、約60分後に自動的に切れます。

1 電源スイッチを「切」の位置にする。

2 おやすみタイマーボタンを押す。
ラジオが鳴り出し、約60分後に自動的に切れます。

ラジオが自動的に切れる前に止めるには

おやすみタイマーボタンを押します。

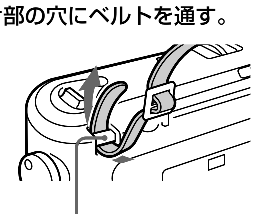
ご注意

電源が「入」のときは、おやすみタイマーは働きません。

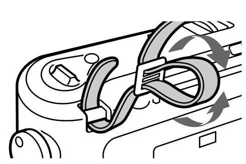
キャリングベルトの付けかた

ラジオを持ち運ぶときは、付属のキャリングベルトをご使用ください。キャリングベルトは、ラジオのキャリングベルト取り付け部に通して使います。

1 キャリングベルト取り付け部の穴にベルトを通す。


キャリングベルト取り付け部

2 ベルトの中央部を輪ができるように引っ張る。



3 キャリングベルト取り付け部の穴に通したベルトの先を、ベルト中央の通し穴に通す。

